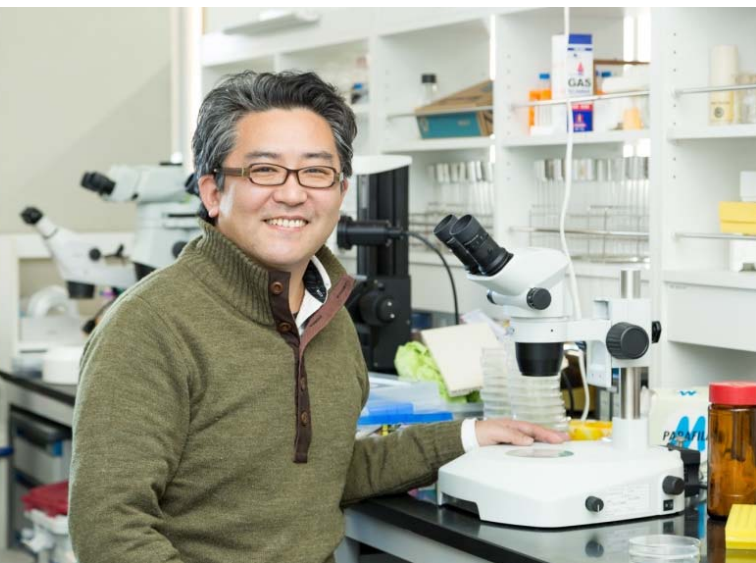


# 尿一滴で 線虫が 早期がんを 嗅ぎ分ける！

第13回高尾記念科学技術公開セミナー

2017年 **10**月**15**日(日) 時間：13：30～15：00（13：00 開場）  
定員：120名（受付順） 参加費：無料

会場 国立科学博物館 日本館 2F講堂（上野公園内）

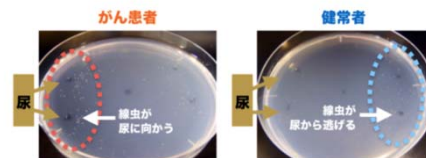


がんによる死亡を防ぐ最も有効な手段は早期発見である。しかし、簡便で安価かつ高精度に早期がんを検知する技術の確立は難しい。なぜなら従来の人工機器による検査では、高精度と低コストの両立が極めて困難だからである。その壁を打破する可能性を秘めたのが新概念「生物診断」である。人工機器を凌駕する能力を持つ生物の嗅覚を利用し、飼育コストがかからない生物（線虫）を選択することで、高精度と低コストを両立している。さらに尿で検査できるため簡便である。

線虫がん検査N-NOSEが実用化されれば、がん検診受診率の大幅な上昇が見込まれ、早期発見率の向上、がん死亡者数の減少が期待できる。



健康者とがん患者の尿に対する線虫反応



講師 広津 崇亮 氏  
株式会社HIROTSUバイオサイエンス 代表取締役

主催 公益財団法人 日立財団

(申込み方法)  
ウラ面をFAXまたは  
こちらから⇒



